

平成20年度

第76回 野球大会

(株)きんでんと三英電業(株)が決勝進出



選手宣誓



始球式 馬田 榮 会長

(社)東京電業協会主催による第76回野球大会が日刊建設通信新聞社、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、電気新聞並びに電設工業健康保険組合の協賛により4月30日(水)から5月2日(金)までの3日間にわたり明治神宮外苑軟式球場に於いて開催されました。

初日(30日)の開会式は午前10時より行い、馬田榮東京電業協会会長の挨拶、前回優勝の扶桑電機(株)から優勝旗・優勝カップ返還及び選手宣誓が行われたのち、馬田会長の始球式により別掲の組み合わせ表のとおり各球場にてそれぞれ1回戦が開始されました。

1、2回戦の試合は接戦も大差もあり各チームとも大変に大会を盛り上げてくれました。

昨年度の覇者 扶桑電機(株)はこの2回戦で好ゲームでしたが千歳電気工業(株)に敗れてしまい、その千歳電気工業(株)は準決勝で強豪、三英電業(株)と対戦し、結果9対1で三英電業(株)が決勝に進出しました。

もう一方の準決勝では、昨年準優勝の東光電気工事(株)を破った(株)東電通がやはり強豪の(株)きんでんと戦い、結果8対2で(株)きんでんが

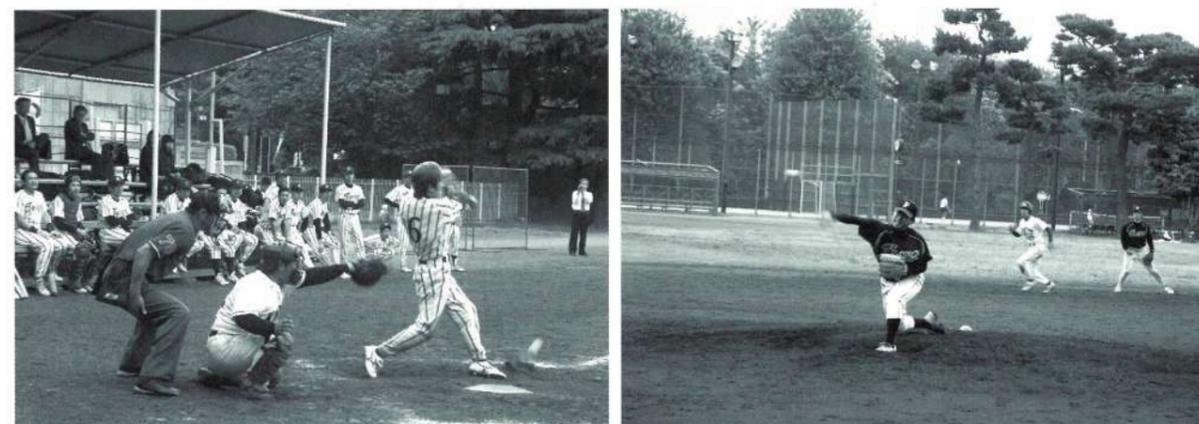
決勝に進出しました。

そして、決勝の結果は…。本来ならばここでご報告できるはずでしたが、4日目に予定していた決勝戦が前日夕方から降り始めた雨が5月3日も止まず、順延となってしまいました。その後の連休は球場が取れず、決勝進出の2チームの都合と球場の都合を調整した結果、結局、決勝戦は6月21日(土)まで持ち越しとなりました。

したがって、3位は千歳電気工業(株)と(株)東電通の2社が獲得しましたが、優勝、準優勝と最優秀選手賞や敢闘賞の個人賞は、6月の決勝戦後のご報告となります。強豪2チームの久々の対戦は熱き戦いとなることでしょう。結果報告をお楽しみに。

最後に4月30日から5月2日の3日間ですが、大会運営に携わって頂きました役員関係者の方々には大変お世話になり感謝申し上げます。また参加した選手の皆様、大会運営にご協力有難うございました。

(野球部代表世話人 松田知仁)



平成20年度(第76回)野球大会組み合わせ表

(球場名)

(日) 日の丸球場

(桜) 桜球場

(ヒ) ヒマラヤ球場

(ケ) ケヤキ球場

開催日 4月30日(水)~5月2日(金)

場所 神宮外苑軟式球場

